



学校教育目標 <<本物の【あかぎの心】を育てよう>>

モッテコイ 諏訪小魂！

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

キャリア教育

長崎商工会議所の企画で「お仕事紹介」のイベントが開催されました。6年生が参加しました。紹介があったのは次の7つです。

- ① i+Land Nagasaki
- ② 長崎放送(株)
- ③ (医)田島整形外科・外科・クリニック
- ④ 濱村俊介税理士事務所
- ⑤ (株)サンフラワー
- ⑥ (株)V・ファーレン長崎
- ⑦ (株)コクラヤ眼鏡店

これらの中から興味がある3つの仕事紹介を聞くことができます。

子供たちはそれぞれ真剣に話に聞き入っていました。その仕事に関わりたという直接的な夢をもっている子もいるでしょうし、知らない仕事の世界を知ることによって興味を広げる子もいるでしょう。

キャリア教育は特に「仕事」を選択するための教育ではなく、広く社会を知り、自分の生き方を自分で選択していく意識をもたせることにもおいても重要です。

未来を創る子供たちに将来の夢を描いてほしいと思いました。

特別支援学級中央ブロック交流会

本校の体育館で「特別支援学級中央ブロック交流会」を行いました。参加したのは、上長崎小・小島小・大浦小と本校の児童、そして長崎女子商業高校の学生さんたちです。

昨年度までは、コロナ禍で交流はできなかったのが4年ぶりの開催です。小グループに分かれて、風鈴の制作をしたり、全体で楽しく体を動かすゲームをしたりしました。お別れの際は、双方名残惜しそうに握手をしたり抱きついたりしていました。

直接の対面での交流はやはりいいものです。



充実の2学期、終了！

実り多き2学期が終わります。一番の思い出としては、何といても全校で取り組んだ「諏訪っ子くんちフェスティバル」でしょう。地域の踊町の方々のおかげで、盛大に華やかに感動をもって開催することができました。当日は晴天の中、ご来賓や保護者の皆さまからの大声援を受けて、一人一人の子供たちの輝く姿を見てもらうことができたことは大きな喜びです。

最後に登場した「鯨の潮吹き」では、全校児童総立ちで「ヨッシリヨイサ」の掛け声が響き渡り、鳥肌が立ちました。諏訪小の良き伝統をしっかりと受け継いでくれた子供たちです。

この他にも、2学期にはそれぞれの学年での様々な行事や活動が行われました。一つ一つの行事や活動を通して、本物の学びを深めることができたと思います。

3年間のコロナ禍を乗り越え、今年度はいろんなことをコロナ前に戻したり、新たな形で実施したりすることができています。子供たちの笑顔をとくさんの場面で見る事ができた2学期でした。

私自身が大きな喜びを感じていたのは「暗唱チャレンジ」です。12の詩文のテキストを全児童に配付し、担任の先生の合格をもらったら、校長室に来て一人で暗唱に挑戦するという取組でした。10月からスタートしましたが、意欲的な挑戦者が多く、休み時間はまさに「行列ができる校長室」でした。

一人一人と顔を合わせるひとは、私にとってはとても至福の時間でした。何度も挑戦してくれた子は、顔と名前をしっかりと覚えることができました。ご家庭でのサポートがあったことも子供たちのテキストへの書き込みから伺えました。ご協力に感謝します。

まだまだ挑戦したい子がいるようですので、3学期も継続します。また、既に完全制覇した希望者には「スペシャル版」を渡しています。冬休みも暗唱練習の声が聞こえたら、励ましていただけるとありがたいです。

2学期も本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。